

ゆめぐみ
～衣服(冬)～

発達領域：言葉・表現の発達



帽子をかぶって……

衣服のテーマが始まり、冬の季節に合わせたニット帽子を用意してみました。するとさっそく子どもたちは”かぶせて～”と帽子を持ってきました。3つある帽子をみんなで順番に被り、”見て見て！”とアピールする子や保育者が手でカメラを作って「はい、ポーズ！」と声を掛けると頬に指をあてて可愛くポーズする子がいたり帽子にたくさん興味を示してくれました。そして、帽子に付いているポンポンに気づいて触っている子がいたので「フワフワだね～」と声を掛けてみると「フワフワ！」や「ポンポン」と言葉にする子もいました。

帽子を被ることに慣れてくると自分で被ろうとする子どもの姿も見え始め、両手を使って上手に一人で被って満足気な子どもたちでした。時々帽子を引っ張りすぎて顔が隠れてしまうこともありましたが「ばあ！」と顔を出す姿が見られ、何度か被ることで子ども自身が調整しながら帽子を被ることもできていましたよ♪お気に入りの帽子を見つけて被りながら遊ぶ子やその日の気分に合わせて好きな帽子を手取る子などいくつか帽子を用意したことで選択肢も広がり、楽しんで触れることができました。

また、この時期は家庭から防寒着を着てきたり帽子をかぶってきたりする子も多いため、一人一人が帽子の素材に触れて”帽子は被るもの”という認識にも繋がられたと思います。



絵本「せいかつ」

夢組さんが大好きな絵本から、「せいかつ」という絵本に着目してたくさん読みました。この絵本に出てくる”くつした”や”くつ”のページでは足をあげて”ここに履くやつ！”とアピールしたり、いつも家庭から履いてきていることもあり、「くつした！」と言葉にしたりする子もいましたよ♪

自分の服から

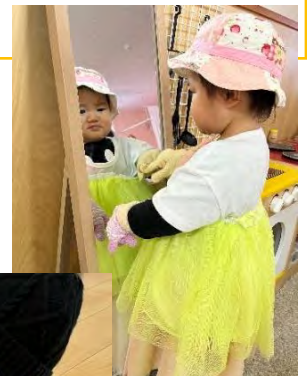
いつも着てくる子どもたちの服にも触れてお話してみました。
ワンピースを着てきた日には「ふりふりがついてるね～」や「リボン付いてるね～」と声を掛けるとリボンをつかんだり指差したりと上手に教えてくれました。
動物が描かれた服を着てきた日には「くまさんいるね！」と声を掛けると「くま！」と返してくれたり「うさぎさんだ！」と言うと頭の上でうさぎの耳を表現したりと言葉だけでなく、体を使って教えてくれました。



おしゃれ

帽子の着脱ができるようになり、次に少し大きいサイズの服やスカート・サングラスなどを用意してみました。子どもたちは気になる衣服や小物などに手を伸ばしたり、保育者に持って行ってつけてもらったり興味を示していましたよ！

徐々にサングラスの付け方や服の着方を理解してくると自分でやってみようと挑戦する姿も見られるようになりました。自分でできると気に入ってしばらく身につけたまま遊ぶ姿も見られました。衣服の着脱では、スカートを頭から被って履こうとしたりお部屋にある服を全て着て重ね着をしたりと、子どもたちの発想力や表現力にたくさん驚かされました。衣服を身につけると保育者にアピールし、「かわいいね～！」「自分でできたね～！」などの声掛けに嬉しそうな表情を見せてくれました😊また、鏡を見てその時の自分の姿を見つめて見入る子もいたりとおしゃれをたくさん楽しみました。



雪遊び

今年は暖冬により、雪に触れる機会があまりなかったですが、雪が積もった日はたらいに雪を入れて触ってみました。指先で触れたり小さな雪だるまを作ると「ちょうだい！」とアピールをしたりと雪の冷たさに触れながら楽しむことができました。

